

校長室だより No 18

2018年11月30日

柏市立酒井根東小学校

<http://www.sakainee-e.kashiwa.ed.jp/>

校長 梅津健志

「持久走大会を終えて 子供たち一人一人の確かな学びが見えました」

今年から持久走大会を大きく変えました。

まず、場所を防災公園に変更しました。次に試走会の時期を大会の1か月前にし、試走会の後で練習を始めるようにしました。そして、走り終えた後の賞を3通り用意しました。

この変更は、持久走大会という行事を通じて「目標に向かい友達と共にやり抜く子」に掲げる力をつける活動にするために行いました。

場所を防災公園としたのは、校内のコースでは地盤沈下による凹凸が激しく、毎年転倒者を出し、さらにカーブがきつく全力で走りぬけることが難しい、保護者応援場所が限られるなどの課題がありました。そこで、防災公園管理組合と柏市役所のご協力をご理解をいただき、会場の変更をしました。

次に試走会を練習開始時期に位置づけ、練習前の自分自身の力を知るために行うようにしました。昨年度まではコースを知るために行っていた試走会でしたが、コースを単純化し練習当初の自分の力を知り、本番への目標を持つための試走会としました。4年生以上の子供たちには試走のタイムから200mのラップタイムを算出し、そのタイムを元に同じペースで走るという持久走運動のねらいに即して、体育の時間などに練習ができるようにしました。ラップタイムを1秒ずつ短くすることにより全体のタイムが縮み、目標を意識して練習できるようにしました。

試走会と本番の順位とタイムは全て電子的に保存し、一人一人の子供たちが試走会と本番の差がどれくらい伸びたのか、平均ではどれくらい伸びたのか、最高に伸ばした子は何秒なのかを記録として残せるようにしました。

そのデータを利用して、大会後に3通りの賞を設けたのです。従来通りにスピードを評価軸においての順位による評価を1位から8位。それに加えて試走会の時と比較してタイムを伸ばした子供への賞。さらに同じペースで走る練習をした子全てが得られるように、申告タイムと比較して±10秒以内でゴールした子にタイムぴったり賞を用意しました。

4年生以上の子供たちの成果は次のとおりです。

学年	試走会平均タイム	本番平均タイム	平均伸長タイム	1位タイム	最大伸長タイム
4年生	5分50秒	5分39秒	19秒	4分12秒	1分
5年生	8分55秒	8分24秒	31秒	6分22秒	1分21秒
6年生	8分24秒	7分59秒	25秒	6分08秒	1分21秒

タイムを伸ばした賞というのは、苦手意識を持っている子供たちに「やり抜いた」達成感を持たせたく、考案した賞です。

今年の平均伸長タイムを順位ごとに分析してみると次のようになります。

学年	1位~10位	11位~20位	21位~30位	31位~40位	41位~50位	51位~60位	61位~
4年生	9秒	10秒	17秒	15秒	15秒	17秒	22秒
5年生	29秒	35秒	34秒	30秒	23秒	37秒	35秒
6年生	18秒	18秒	22秒	36秒	23秒	26秒	31秒

4年で30秒以上伸ばした子は10人、5年で40秒以上伸ばした子は18人、6年でも18人いました。子供たち一人一人のがんばりが様々な面から見えてきます。どの子供もしっかりと力を伸ばしました。さらに記録を整理して、よりよい指導に生かしていきたいと思います。

HPより持久走大会についてのアンケートを実施します。月曜日までとしますので週末にご回答いただけますようご協力お願いいたします。